



2024年3月15日

株式会社 阿波銀行

株式会社ときわの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社ときわ（代表取締役 高畑 富士子、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社ときわ
所在地	徳島県徳島市下助任町三丁目 20 番地 2
代表者	高畑 富士子
業種	結婚式場業
設立	1966 年 11 月 8 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2024年3月15日



株式会社ときわ 代表取締役 高畑 富士子

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	フードロスの削減	フードロスの削減に向けて、企業として社会、環境に配慮した消費の推奨、実践を積極的に推進します。	① 料理の提供方法の工夫によるフードロスの削減		
			② 2025年度までにフードロス10%削減		
環境・経済	地産地消の推進	地域の食材、食品などを積極的に資源とし徳島ブランドを推進します。	① お客さまへ新鮮で安全な食を提供		
			② 2025年度までに地元産割合50%		
社会・経済	ワークライフバランス	社員の豊かなライフスタイル実現のため、働きやすい環境づくりをします。	① (1)育児休業制度の整備 (2)保育事業の充実 (3)非正規から正規への登用 (4)高齢者(65歳を超えて)の再雇用制度		
			② (1)女性・男性育休取得率100% (2)2025年度までに育休取得後の職場復帰率を100% (3)2025年度までに有期雇用社員比率20%以下 (4)2024年9月から実施		
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメントに敏感に対応して社員全員が働きやすい環境を整備をします。	① 社内コンプライアンス窓口の利用促進		
			② 本人からの申出だけでなく、コンプライアンス担当者による調査確認を年6回実施		



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。